

# 健常者と障がい者が一緒にスポーツを楽しむ

【邑南町スポーツ推進委員協議会】

ねらい

障がい者スポーツを通して、心のバリアフリー(障がい者理解)を醸成する。

いつ

平成 30 年 5 月 19 日 (土)  
平成 30 年 10 月 20 日 (土) ※

どこで

邑南町健康センター「元気館」

だれが

地域住民ほか (参加者: 79 名)  
○ 役員・スタッフ: 21 名  
○ 障がいのある人: 約 10 名

なにを

障がい者スポーツ体験交流会  
○ ふうせんバレー } 前半: 全員参加  
○ ポッチャ }  
○ ゴールボール }  
○ シッティングバレー } 後半: 選択参加  
○ ラダーゲッター }

工夫

- ・スポーツ推進委員が研修会等で学んだ障がい者スポーツを地域住民へ提供。
- ・通常のルールを変更し、参加者が取り組みやすい方法でゲームを体験。
- ・邑南町は 2020 年東京パラリンピック正式種目「ゴールボール」フィンランドチームの事前合宿地に決定。町内外への P R として好タイミングで実施。

期待

- ・スポーツ推進委員の意識が更に高まり、企画運営に広がりや深まりが生まれる。
- ・障がいのある人もない人も、年齢や性別も問わない交流が深まり、地域全体で心のバリアフリーの機運が高まる。

今後

- ・スポーツやレクリエーションを通じた地域住民の交流を活性化。
- ・イベント等を通じて障がい者理解を促進。
- ・フィンランドチームの受け入れに向けたハード面とソフト面の整備。



知っている人たちもいましたが、初めての人たちとも一緒に声を掛け合いながら運動ができて本当に楽しかったです。【参加者】

簡単なスポーツかと思っていただけ、意外と奥が深くて汗も出ました。ちょっとハマりそうです。【参加者】

健常者や障がい者といった区分けではなく、誰もが参加できるスポーツ・レクリエーション活動をこれからも広めて地域を元気にしていきたい。それこそがスポーツ推進委員の責務だと思う。【運営者】